

令和3年度 第1回杉戸町高齢者保健福祉審議会 会議録

議事

- (1) 令和2年度杉戸町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の実績報告について
- (2) 高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画の概要について

期 日 令和3年7月1日(木)

場 所 杉戸町役場 第三庁舎2階会議室1

杉戸町高齢者保健福祉審議会

令和3年度 第1回杉戸町高齢者保健福祉審議会

審議会開会 閉会の日時	開会 令和3年7月1日(木)午後2時00分 閉会 令和3年7月1日(木)午後2時55分				
開催場所	杉戸町役場 第三庁舎2階会議室1				
議事名	(1) 令和2年度杉戸町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の実績報告について (2) 杉戸町高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画の概要について				
	職名	氏名	出席状況	氏名	出席状況
委員の出席について	1号委員(5名) (福祉及び保健医療関係団体を代表する者)	室崎 貴勝	欠席	大橋 登喜夫	欠席
		山口 敏彦	欠席	石田 長治	出席
		黒部 真紀	出席		
	2号委員(4名) (事業者を代表する者)	袴田 徹	出席	村上 静香	欠席
		石田 恵美	出席	鈴木千代子	出席
	3号委員(3名) (識見を有する者)	仁部 前明	出席	長岡 朝子	出席
		市毛 大助	出席		
	4号委員(3名)(高齢者福祉に関心の高い者・公募)	棚橋 潤一	欠席	山崎 光男	出席
岡崎 宏子		欠席			
	役職名	氏名	役職名	氏名	
事務局	高齢介護課 課長	山下 雅和	同 主査	塚原 芳江	
	同 主幹	吉村 大	同 主査	宮本 敬子	
	同 主幹	岡田 智	同 主査	新堀 好美	
	同 主査	関口 清史	同 主査	中村 裕美	
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 委員委嘱 4 役員選出 5 署名委員の選出 6 議 事 (1) 令和2年度杉戸町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の実績報告について (2) 杉戸町高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画の概要について 7 その他 8 閉 会				
傍聴人	4人				
配付資料	・次第 ・令和2年度杉戸町高齢者福祉計画介護保険事業計画の実績報告 ・埼玉県保険者別介護保険料(基準額)				

1 開 会

事務局

- ・開会を宣する。

2 あいさつ

田中副町長あいさつ

3 委員委嘱

4 役員選出

- ・会長の立候補及び推薦を促す。
(事務局一任)
- ・事務局案 会長へ長岡朝子氏を推薦。
(拍手をもって承認)
- ・副会長の立候補及び推薦を促す。
(事務局一任)
- ・事務局案 副会長へ黒部真紀氏を推薦。
(拍手をもって承認)
- ・会 長 長岡朝子氏より就任のあいさつ
- ・副会長 黒部真紀氏より就任のあいさつ

杉戸町高齢者保健福祉審議会条例第7条の規定により、会議は会長が招集し、会長が議長となる。

会 長：会議の公開について、法令等の定めがある場合を除き、原則公開としてい
ることから本審議会も公開とし、傍聴人への会議資料の閲覧や会議録を公
開とすることについて同意を求める。

委 員：「全員同意」

会 長：本審議会は公開とし、傍聴人への会議資料の閲覧や会議録を公開とする。

5 署名委員の選出

会 長：会議録の署名委員に、石田長治委員と袴田徹委員の2名を指名する。

6 議 事

会 長：町長からの諮問事項はないが、事務局より

- (1) 令和2年度杉戸町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の実績報告について
- (2) 杉戸町高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画の概要についてが議題として提出されている。

会 長：（１）令和２年度杉戸町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の実績報告について 事務局より説明を求める。

事務局：（１）令和２年度杉戸町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の実績報告について を説明

会 長：事務局からの説明について質問・意見を求める。
（質疑等なし）

会 長：（２）杉戸町高齢者保健福祉計画及び第８期介護保険事業計画の概要について事務局より説明を求める。

事務局：（２）杉戸町高齢者保健福祉計画及び第８期介護保険事業計画の概要について を説明

会 長：事務局からの説明について質問・意見を求める。

（質問）介護保険料の安さは誇れると感じた。介護予防を〇〇いく中で、これを継続できるようにしていくことが大事だと感じた。ちょいサポの移送サービスは、高齢者の移動難民を救うところが趣旨なのかなと思った。今回の高齢者福祉計画でも高齢者移送サービスの方針はとても共感できる。高齢者移送サービスは、ちょいサポ以外に資源はあるのか。

（回答）高齢者の移動手段の確保的な質問かと思うのですが、資源については、生活支援体制整備事業の中で不足するサービス等を検討する会議を開催し、その中で、まずはモデル的なものを町民に示さないと分かりづらいということから、良宝園と民生委員に協力をいただきながら、泉地区の高齢者を良宝園の車両をお借りして買い物の移動支援のモデル事業を行った。町民に、生活支援体制整備事業の中で、実際に形になったものをお示したところ、令和２年８月から西地区のぽっぽハウスの方がそれなら自分たちでも出来ると、買い物支援に限らず通院の支援なども行っている。初めて住民が主体となって高齢者を支える形となったもので、これから町内全域にそういったものが少しずつでも形になっていけばいいと考えているので、引き続き、生活支援体制整備事業の中で課題解決に向けて行政も支援していければと考えている。

7 その他

会 長：事務局から、その他の事項がないということだが、委員より質問・意見はあるか求める。

会 長：質問・意見がないことから議事を終了する。

8 閉 会